

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

| | | | |
|---|--------------------|----------------------|-----------|
| 1 都道府県・市区町村名 | 岐阜県恵那市 | 2 補助事業の種類 | 地域文化遺産活性化 |
| 3 実施計画の名称 | 恵那市文化遺産活用プラン | 【計画の改善時期】 令和 2 年度 | |
| 4 実施計画期間 | 平成 30 年度 ~ 令和 2 年度 | | |
| 5 実施計画の概要 | | | |
| <p>第2次恵那市総合計画(平成28年度～令和7年度)や恵那市歴史的風致向上計画(平成22年度～31年度)を踏まえ、地域の文化遺産の次世代への継承・発展や文化遺産を活用して地域活性化を推進するため、下記の取り組みを実施する。また、実施計画期間中は、下記の取り組みを通じて、地域全体で文化遺産を保存・継承し、活用していくための体制の確立を目指す。</p> <p>平成30年度(初年度) 文化遺産総合活用推進事業に着手。事業主体の事業を支援しつつ、恵南地区の体制づくりを支援する。具体的事業としては、情報発信事業に注力して実施。 また、次年度に向けて記録作成、後継者養成、用具等整備に関する要望調査を促進する。</p> <p>平成31年度 前年度恵南地区事業について効果検証を行い、次の事業を促進する。 具体的事業としては、来る令和2年東京オリンピックに向け多言語版の情報発信を促進する。 また、観光ルート設置およびウォーキングマップ制作、観光ボランティアの育成、地方交通路線の活用も含めたモニターツアーを企画する。 さらに、30年度要望調査にて地域で記録作成、後継者養成、用具等整備についての要望があった場合、他助成金の状況に照らし合わせ、可能な限りの支援を行う。</p> <p>令和2年度 前年度事業について効果検証を行い、次の事業を促進する。 前年度までに作成したWEBサイトを含めた情報発信の強化を行う。また、地域文化遺産の魅力を網羅的に紹介できる観光ボランティアガイドの育成事業を強化する。 また、30年度要望調査にて地域で記録作成、後継者養成、用具等整備についての要望があった場合、他助成金の状況に照らし合わせ、可能な限りの支援を行う。</p> <p>令和3年度 過去3年間の事業の総括評価を実施。 効果を鑑みて、市内他地域への促進実施を検討する。</p> <p>令和4年 地域文化遺産活性化事業、伝統文化継承基盤整備事業について、市内全地域の自立的な取り組みを支援して地域全体での文化遺産保存・継承・活用を進め、平成39年度のリニア中央新幹線開業に向け、文化観光の土壌を官民一体で醸成してゆく。</p> <p>なお、上記期間内において市民の自発的な文化遺産活用・保存に関する提案があり、それが効果的であると考えられる場合、必要に応じて上記計画を修正し、対応する。</p> <p>※第2次恵那市総合計画はURL(http://www.city.ena.lg.jp/files/2414/5800/0063/02soukei11.pdf)32Pを参照。 ※恵那市歴史的風致向上計画は(http://www.city.ena.lg.jp/files/8813/8562/4882/rekishiteki_keikakugaiyou.pdf)を参照。</p> | | | |
| 6 実施体制 | | | |
| <p>本実施計画に係る全体の企画調整や各補助事業に係る指導等は、以下の担当課が行う。 教育委員会生涯学習課:各補助事業における文化財の取り扱いに関する指導・調整等。 また、補助事業は次の団体が実施する。 恵南地区文化遺産活用実行委員会(委員長:藤井鉦三) 構成団体(明智振興事務所、山岡振興事務所、岩村振興事務所、上矢作振興事務所、串原振興事務所、明知鉄道株式会社、各地区の観光協会など※平成30年12月27日時点。)</p> | | | |

| | | | |
|--|---|-------------------------|----------------------|
| 7 実施計画における目標と期待される効果 | | 別紙①のとおり | |
| 8 補助事業の概要 | (1) 補助金額 | ～平成30年度交付決定額： 18,380 千円 | 平成31年度申請額： 17,120 千円 |
| | (2) 実施事業の概要 | 別紙②のとおり | |
| 9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載） | | | |
| <p>市民団体自らの企画による郷土への文化・風土の積極活用の取組みによって、市民全体の文化遺産に関する関心や意識が恵南地区全体で向上し、これらの保存や継承といった取組みの活発化が期待できる。</p> <p>また、行政と民間団体で連携・協力体制をとって実行される事から、その成果物を恵那市が活用し、市が取り組む「恵那の魅力発掘とブランド化」(総合計画基本施策22「交流と連携で元気になる」)で目標としている観光入込客数450万人(令和7年)、都市農村交流人口1400万人(同)、文化スポーツ交流人口22.5万人(同)の増加への寄与が期待できる。</p> <p>他、民間で事業が計画されている農泊事業との連携により、農村地区での滞在時間・消費活動の増加の効果も期待できる。</p> | | | |
| 10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など） | | | |
| 事業概要： | <p>事業名：岩村城下まちなみ保存事業 支援事業名：国宝重要文化財等保存整備補助金、市単独事業 内容：重要伝統的建造物群保存地区内の歴史的建造物の修理、修景に対する助成</p> | | |
| 事業概要： | <p>事業名：祭礼復興事業（岩村秋祭り行事） 支援事業名：市単独 内容：岐阜県無形民俗文化財に指定されている「岩村町秋祭り行事」の祭礼衣装等の修理や整備に対する助成</p> | | |
| 事業概要： | <p>事業名：岐阜県獅子芝居公演事業 支援事業名：岐阜県無形民俗文化財伝承事業費補助金、市単独事業 内容：県内の獅子芝居保存会6団体で協議会を組織し、毎年、地元自治体持ち回りで実行委員会を組織して公演を開催。平成30年度に第18回目となる公演を開催し、平成31年度についても公演開催を予定している。</p> | | |
| 事業概要： | <p>事業名：恵那市伝統芸能大会事業 支援事業名：市単独 内容：市内で保存継承されている伝統芸能を市内外に紹介するとともに、茶道、華道によるもてなしや地域特産物の販売を行い、歴史や文化に親しむ交流の場として開催。平成30年度で第29回目となる。平成31年度についても開催を予定している。</p> | | |
| 11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等 | | | |
| <p>「恵那市歴史的風致維持向上計画」（平成23年2月認定、平成23・25・27年度変更認定） 「歴史文化基本構想」については未定。</p> | | | |
| 12 担当部局 | | | |
| 地方公共団体 担当部局課 | 恵那市教育委員会事務局 生涯学習課 | | |

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

| | | | | | | |
|----------|--|---------|--------|-------|-------|----|
| 目標区分1: | 地域の文化資源を活用した集客・交流 | | | | | |
| 評価指標区分1: | 文化遺産が所在する最寄駅の乗降者者数 (具体的な指標は次のとおり) | | | | | |
| 具体的な指標1: | 明知鉄道定期外輸送人員 | | | 関連事業: | ①、③ | |
| 目標値1: | 【現状値】平成28年度168千人 ⇒ 【目標値】令和2年度183千人 | | | | | |
| 設定根拠1: | 平成26→28年度の伸び率102%を参考として、毎年度伸び率102%と設定 | | | | | |
| 進捗状況1: | 各年度、状況値、目標に対する達成率 | | | | | |
| 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | |
| 168千人 | 163千人 | 192千人 | 千人 | 千人 | 千人 | |
| 0% | -33% | 160% | | | | |
| 目標区分2: | 地域の文化資源を活用した集客・交流 | | | | | |
| 評価指標区分2: | 地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数 (具体的な指標は次のとおり) | | | | | |
| 具体的な指標2: | 岩村歴史資料館の入館者数 | | | 関連事業: | ①、② | |
| 目標値2: | 【現状値】平成28年度11,918人 ⇒ 【目標値】令和2年度13,418人 | | | | | |
| 設定根拠2: | 平成28年度までの過去5年の平均伸び率1.016%を参考として、毎年度伸び率1.02倍と設定 | | | | | |
| 進捗状況2: | 各年度、状況値、目標に対する達成率 | | | | | |
| 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | |
| 11,918人 | 17,936人 | 21,919人 | 人 | 人 | 人 | |
| 0% | 401% | 667% | | | | |
| 目標区分3: | 地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化 | | | | | |
| 評価指標区分3: | 地域に誇りを感じる住民の割合 (具体的な指標は次のとおり) | | | | | |
| 具体的な指標3: | ガイド登録者数 | | | 関連事業: | ②、③ | |
| 目標値3: | 【現状値】平成28年度16人 ⇒ 【目標値】平成31年度22人 | | | | | |
| 設定根拠3: | 平成29年度から平成30年度のガイド登録者の増加数2人を参考として、4人増と設定 | | | | | |
| 進捗状況3: | 各年度、状況値、目標に対する達成率 | | | | | |
| 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成 | 年度 | 平成 |
| 16人 | 16人 | 18人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 0% | 0% | 33% | | | | |

